

農業用ハウスの雪害対策

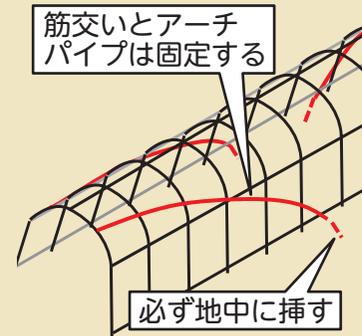
栃木県



平成26年2月の大雪は、県内各地で多くのハウスが倒壊するなど、甚大な被害を及ぼしました。また、年数が経過したハウスは強度が低下しています。雪が降る前に必ずハウスの点検を行い、部材の更新や補強対策に万全を期し、雪害に強い農業経営を実現しましょう。

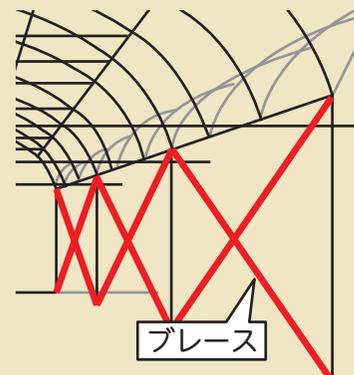
筋交い

妻面の奥行き方向への倒壊防止



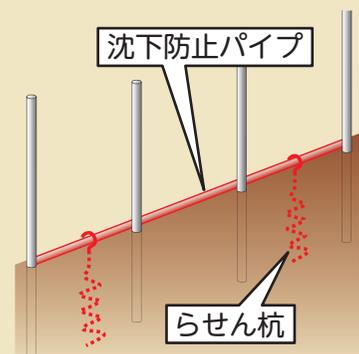
ブレース

ハウスの変形防止



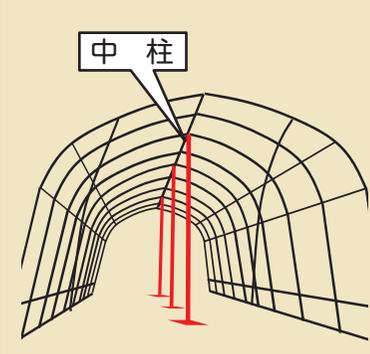
沈下防止とらせん杭

アーチパイプの沈下と引き抜き防止



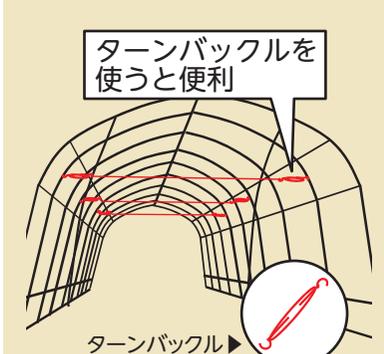
中柱

真上からの負荷による屋根のM字型陥没防止



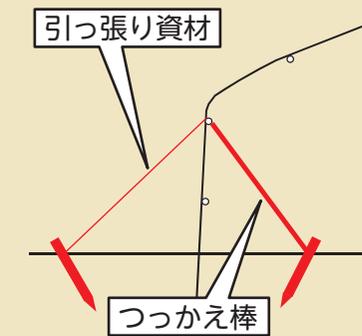
ワイヤーによる補強

アーチパイプの横への広がり防止 (ワイヤーを2本X字型に張るとより強くなる)



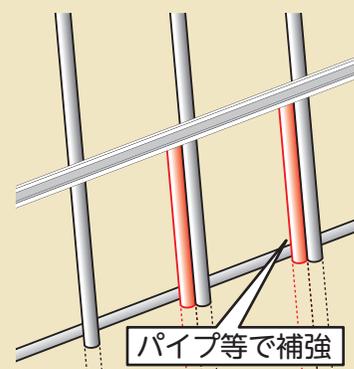
肩部の補強

軒の変形防止 (主に強風対策)



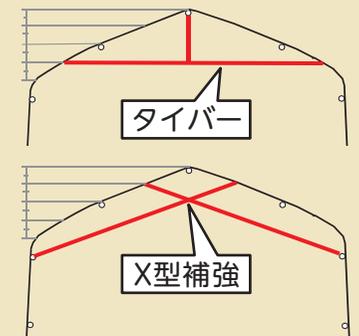
支柱の補強

アーチパイプの地際が部分的に腐食している場合の補強 (本来はパイプ交換が望ましい)



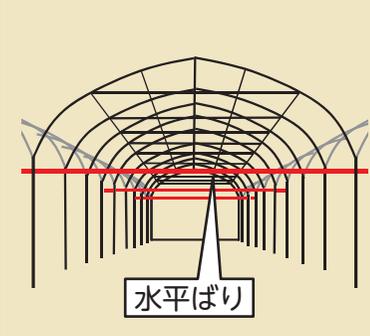
タイバー・X型補強

アーチパイプのM字型陥没防止



水平ばり

柱と柱をつなぐ水平材。ハウス全体の倒伏防止



基礎の増強

基礎の沈下や引き抜き防止 (外周だけでも効果的)

